

2022 年 5 月 31 日 (火)

大田スタジアム

13 時 48 分 ~ 16 時 36 分

第93回都市対抗野球大会東京都二次予選

敗者復活
2回戦

VS

NTT東日本

【インニングスコア】

四死球数	0	0	1	0	1	0	2	2	0	6
安打数	3	2	1	0	2	0	2	1	0	11
NTT東日本	2	1	0	0	0	0	1	0	0	4
チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
明治安田生命	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0
安打数	0	1	0	2	1	2	0	1	1	8
四死球数	0	0	0	0	1	0	0	1	1	3

【バッテリー・長打】

NTT東日本

明治安田生命

投手	稲毛田、沼田○、多田	投手	高杉●、大久保、三宮、森井、中崎
捕手	保坂	捕手	森川、道端
二塁打	中村、下川	二塁打	新城
三塁打		三塁打	
本塁打		本塁打	

【野手個人成績】

打順	守備位置	選手名	所属	インニング									打席	打数	安打	公式戦 通算打率
				1	2	3	4	5	6	7	8	9				
1	(3)	福岡	所沢支社	中飛			二ゴロ		左安		二安		4	4	2	.311
2	(4)	新城	東京第二マーケット開発部	見三振			中2		投権打		空三振		4	3	1	.333
3	(5)	木田	川崎支社	空三振			一ゴロ		右飛		死球		4	3	0	.281
4	(DH)	小川	立川支社		三ゴロ		左安①		中安①		空三振		4	4	2	.213
5	(7)	森	総合法人第五部		中安		見三振		三ゴロ		右安		4	4	2	.353
6	(8)	井村	武蔵野支社		空三振			中飛		三ゴロ		・	3	3	0	.333
	H	泉澤	八王子支社		・			・		・		空三振	1	1	0	.225
7	(6)	高瀬	総合法人第四部			中飛		死球		遊直		死球	4	2	0	.267
8	(9)	永廣	町田支社			・		・		・		・	0	0	0	.242
9	(2)	伊藤	浦和支社			空三振		中安		左飛		遊ゴロ	4	4	1	.326
9	(2)	森川	町田支社			二ゴロ		三併打		・		・	2	2	0	.130
	H	金子	所沢支社			・		・		左直		・	1	1	0	.161
2		道端	東京第二マーケット開発部			・		・		・		二ゴロ	1	1	0	.094
											チーム合計	36	32	8		

【投手個人成績】

登板順	選手名	所属	勝敗	投球回	球数	打者	被安打	与四死球	奪三振	失点	自責点	公式戦通算 防御率
先発	高杉	新横浜支社	負	3	52	15	6	1	4	3	3	4.29
2番手	大久保	業務部業務G		3 2/3	54	17	4	3	2	1	1	5.09
3番手	三宮	新横浜支社		1/3	1	1	0	0	0	0	0	5.34
4番手	森井	新宿支社		1	16	6	1	2	0	0	0	0.00
5番手	中崎	東京第一マーケット開発部		1	14	4	0	0	1	0	0	2.70
チーム合計				9	137	43	11	6	7	4	4	

【試合詳細】

序盤の失点が響き、敗退した。

【1回表】先発の高杉は連打などで2アウトランナー1・2塁とされると、後続にタイムリー2塁打を浴び、2点先制される。

【2回表】高杉は先頭にヒットを浴び、2アウトランナー2塁とされると、後続のタイムリー2塁打を浴び、1点追加される。

【4回裏】1アウトから新城が2塁打で出塁すると、木田は凡退するも3塁に進塁し、小川のタイムリーヒットで1点返す。

【6回裏】先頭の福岡のヒットと新城の権打で1アウトランナー2塁とすると、木田は凡退するも3塁に進塁し、小川の本日2本目のタイムリーヒットで1点返す。

【7回表】2番手の大久保はヒットと死球で2アウトランナー1・2塁とされると、後続にタイムリーヒットを浴び、1点追加される。ここで3番手の三宮に継投し、後続は抑える。

【9回裏】先頭の森のヒットと高瀬の死球などで2アウトランナー1・3塁とチャンスを作るも、道端が内野ゴロに倒れ試合終了。